



CITIZEN'S PLAZA

市民のひろば

市民の皆さんからの投稿作品をご紹介します！

みんな、
注目！

[投稿者]

田原市地域
雇用創造協議会

☎36-6525
(林)

成蹊大学

Floraft

(フローラフト)

✉ florraft.tahara
@gmail.com

ここにしかない観光資源

田原市地域雇用創造協議会は、地域の雇用や産業の創出に取り組んでおり、これまでに「農業」や「漁業」を観光に結び付けて、さまざまな観光プログラムの開発やモニターツアーを行ってきました。今回は大学生や花の生産者と連携し、「温室」にスポットを当てたテーマパークを開催したのでご紹介します。



▲ミニブーケ用の花を選ぶ参加者

●温室テーマパーク「温Land in Tahara」

2月5日(水)に堀切地区で、複数の温室をめぐりながらさまざまな体験観光プログラムを楽しむイベントを開催しました。東京の成蹊大学の学生グループ「Floraft(フローラフト)」と田原市の花き生産者グループの「花名人」、田原市地域雇用創造協議会の3者が共同で実施したものです。

田原市のように温室が密集している地域はとても珍しいため、温室をテーマパークに見立て、ミニブーケ作りや花メイク体験、夜のいちご狩りなどを女子大学生モニター10名と一般参加者39名の方に体験してもらいました。全体の満足度は82%と高く、多くの方に楽しんでもらえたと考えています。



▲子どもブーケ作りに挑戦



▲夜の温室でイチゴ狩り

●Floraft(フローラフト)

Floraft(フローラフト)は、花が大好きな東京の成蹊大学的女子学生グループです。2019年4月から活動を始め、これまで田原市を4度訪れ「花メイク」や「花すくい」など新しい花の使い方を提案してきました。

また、東京では企業や高校生やインフルエンサー(世間に与える影響力が大きい人物のこと)とコラボレーションし、田原市産花きのPR活動も行いました。

今回は、花きのPRイベントだけでなく、田原市に訪れてもらえるような仕掛けを作る必要があると考え、女子旅を企画しました。実際に現地に訪れ、思い出を作ることが田原市の認知度の向上につながると考えました。田原市には海も山も花も農産物も、多くの資源があります。今後も田原市の魅力を新しい形で発信できるよう活動していきたいと考えておりますので応援してください。

田原市地域雇用創造協議会は、3月31日で事業を終了しました。活動した3年間で、地元の雇用を生み出すプログラムを実施し、地域の雇用を生み出すきっかけづくりをしてきました。これをきっかけに、地域に雇用機会が増えることを期待しています。